

「人権の花」運動（風船飛ばし）～とてもきれいでした。～

12月6日(月)、蔵原市長様をはじめ、人権擁護委員並びに市人権啓発課職員等13人をお迎えし、「人権の花」運動で育てた花の種を、風船に付けて飛ばしました。コロナ禍のため、来賓をお迎えしての行事も久しぶりでした。

実行委員のかけ声とともに飛ばされた色とりどりの風船は青空に映えて、とてもきれいでした。参加した全員がしばらくの間見入ってしまうほどでした。この運動が多くの人々に広がってくれることを祈っています。うれしいことに、その日の夕方には、菊池管内の学校から「飛んできました」という連絡もいただきました。

なお、この様子は、「ひまわりテレビ」で後日放映される予定です。また、子どもたちは市から「人権の花」運動のマスコット人形をいただきました。



持久走大会の練習スタート

21日(火)の持久走大会に向けて、体育の授業でも、練習が始まりました。また、今週から業間に5分間走を行っています。苦手な児童にとっては、つらい時間かもしれませんが、精神的にも肉体的にも克服して、「やり抜く力」を培ってほしいと思っています。

今後、健康管理がますます重要になりますので、各家庭のご協力をお願いします。



野鳥の学習

3年生は、日本野鳥の会熊本県支部の皆さんにお世話になり、総合的な学習の時間に、6回に渡って野鳥の学習に取り組んでいます。今回は、グループに分かれて、校庭で野鳥の観察を行いました。子供たちは一人一人双眼鏡を貸してもらい、野鳥を意欲的に探していました。カラバト、コサギ、トビ、ハシブトガラス、キセレイ・ハクセキレイ・カラサギ・ムクドリ等全18種類の野鳥を観察することができたそうです。野鳥を見つけるたびに説明をもらえるので、質問をしながら話をしっかり聞くことができていました。今後は、干拓でのマナヅルの観察も予定しています。



